

# 若越の林業

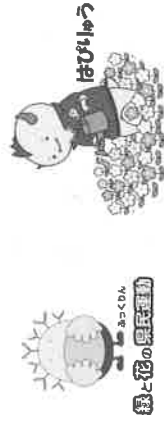


2017 1

No. 705



千支「幸の鶏」



福井しあわせ元気国体2018  
福井しあわせ元気大会2018

第73回 国民体育大会(第18回) 全国国民体育大会 ホーツク大会 織りなそう 力と技と美しさ

酉はニワトリ。私たちにはなじみの深い動物です。また『酉』は取り込むということにも通じ、商売をされる方には縁起が良いとされています。多くの幸せの素を啄ばみ、より大きな幸せや希望を産む『幸の鶏』が訪れることをお祈りします。この『幸の鶏』は当農園特製のしめ縄をベースに越前の自然の素材を中心にアレンジしています。  
(越前町織田 山崎農園)

# 新年のごあいさつ



福井県知事 西川 一誠

県民の皆様、新年あけましておめでとうございます。お健やかに新春を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

さて昨年、県内一丸となった運動が結実し、北陸新幹線の小浜京都ルートが決定しました。そして中部縦貫自動車道はこの春に大野までつながり、新幹線敦賀開業と同じ6年後の全線開通をめざしています。県土が一体となり、私たちの暮らしをさらに豊かにする高速交通の新しい時代がはつきりと見えてきました。

また、子どもたちの学力・体力に加え、県民の幸福についても「日本一」の評価を確立しました。子育てや福祉、働きやすさなど、これまで高めてきた福井の「ふるさと力」を基盤として、スポーツに、文化に、県民一人ひとりの素晴らしい活躍が相次いでいます。

この新しい年、優れたポジションから次なる飛躍に向け、県政を大きくスケールアップしてまいります。そして本年は、マニフェスト『福井ふるさと元氣宣言』の折り返しの年でもあります。

都市の再開発や滞在型の観光地づくり、来年に迫った福井国体・障害者スポーツ大会の準備と競技力向上、新たなテクノロジーを活かした産業・農林水産業の競争力強化、子どもたちの個性を伸

ばす教育、結婚・子育ての応援や若者のUイター促進など、重要政策の実行を加速し、県民が将来に夢と希望を持てる福井をつくります。

原子力・エネルギー政策については、国に対し、地元が納得できる確かな方向を示し、国民理解を得るよう一層強く求めるとともに、引き続き県民の安全を最優先に電力立地県としての責務を果たしてまいります。

特に森林・林業については、昨年4月から大野市の木質バイオマス発電施設が稼働し、1本の木を余すところなく利用できる環境が整い、山がお金になる大きなチャンスを迎えています。これを確実なものとするために、平成31年度に県産材の生産量を19万5,000㎥に倍増することを目標に、「木を伐つて使う」取組みを強化してまいります。具体的には、コミュニティ林業や県有林と民有林の一体施業による間伐材の生産拡大、ふくい林業カレッジによる担い手の確保・育成、住宅やオフィス、街並みづくり、バイオマス発電での利用など県産材のフル活用を進めてまいります。

この年頭に当たり、皆様のますますのご多幸とご活躍をお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

# 新しい年を迎え

福井県山林協会長

滝波 宏文



明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、ご壮健で新しい年を迎えられ心からお喜びを申し上げます。

また、日頃から福井県山林協会の活動に格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、国では、昨年5月に新たな「森林・林業基本計画」が閣議決定され、林業の成長産業化を実現するため、地球温暖化防止に向けた森林整備と多面的機能発揮のための対策や、国産材の安定供給体制の構築に向けて、川上から川下までの連携による効率的な木材の生産・供給システムの取り組み等総合的な対策を進めていくこととしています。

また、2020年に開催される東京オリンピック、パラリンピック関連施設での国産材の利用が大いに期待される所です。

加えて、税制面でも、市町村による継続的かつ安定的な森林整備等の財源に充てる税制「森林環境税（仮称）」の検討が初めて明記された一昨年末の平成28年度与党税制改正大綱に続き、昨年末の平成29年度与党税制改正大綱でもその創設について詳しく記載があり、いよいよ本年末には結論を得ることが決定されました。

一方、県においては、平成27年3月に「ふくいの森林・林業基本計画」を策定し、平成31年度には県産材の生産量を19万5,000㎡に倍増することを目標に、コミュニティ林業の拡大など山ぎわを中心に間伐を進め、間伐材を中心とした効率的な木材生産を進めていると聞いております。

また、大野市の木質バイオマス発電所が昨年4月から稼働したことから、曲がり材や端材などの未利用間伐材（C材）が有効に活用されることとなり、大量のC材を低コストで効率的かつ安定的に供給することで地域林業の活性化に繋がることを希望しています。

さて、昨年は本当に災害の多い一年だったと感じています。熊本地方を中心とする大地震災害をはじめ西日本を中心に梅雨前線豪雨、北日本から北海道にかけて連続して上陸した台風による大雨の災害など全国各地で様々な災害が発生しました。被災された皆様改めてお見舞い申し上げるとともに、亡くなられた方々並びにご遺族の方々に対し心からお悔やみ申し上げます。

災害から国土を守り、水源をかん養するとともに、地球温暖化の防止に貢献するため、計画的な森林整備事業や治山治水事業は極めて重要であり、災害に強い森林づくりを進めることで「緑の国土強靱化」の実現に向けた取り組みが急務であると考えております。

このようなことを踏まえ、当協会といたしましては、林野公共事業の予算確保や、本県における森林・林業・木材産業の発展に関する支援策を国に要望していくとともに、先述の通り平成29年度与党税制改正大綱において、「森林環境税（仮称）」の具体的な仕組み等について本年末に結論を得るとされたことから、早期の創設による財源の確保について関係機関に積極的に働きかけを行っていきたいと思っておりますので、皆様方のご支援・ご協力をお願いいたします。

なお、地域住民等が森林所有者と協力して、里山の森林の保全管理や資源を利用するための取り組みに対し支援する森林・山村多面的機能発揮対策交付金制度の運営事業を実施しており好評を得ております。今後とも地域の皆様や活動団体等にお役に立てればと思っております。

最後になりますが、新しい年を迎えるに当たり、皆様方のご多幸とご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

# 年頭のご挨拶



福井県森林組合連合会 代表理事会長

関 孝治

さらに、昨年6月には「ふくい林業カレッジ」が開講し、9名の研修生がこれまで座学や実践研

究した中、昨年4月には大野市で本県初の木質バイオマス発電所が稼働し、これまで山に残さざるを得なかったC材の利用が可能となり、12月現在、計画を上回る量の間伐材が納入されています。また、木材の集積・仕分けを行う木材ターミナルの整備や、森林所有者が持ち込んだ林地残材を買取り活用する山の市場の開設など、木材の供給体制も整いつつあります。

さて、私たちの身近にある森林は、国土保全機能をはじめ、地球温暖化防止や保健休養など多機能を有し、人々の森林に対する期待はますます高まっています。また、木材として利用可能な九齢級以上の森林が本県の人工林の約60%を占めるまでに育ってきており、森林整備と木材利用の推進が急務となっていますが、一方では、木材価格の低迷や獣害による森林被害などにより、森林所有者の経営意欲は低下し、林業を取り巻く環境は厳しい状況にあります。

組員の方には、平素よりご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年4月の熊本地震をはじめ全国各地で台風などの自然災害が発生し、被災された方々にお見舞い申し上げますとともに、自然災害の恐ろしさと方が一の事態に備える体制づくりについて改めて考えさせられた一年でした。

最後に、本年が皆様にとりまして実り多き年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。

本年は、北陸新幹線の平成34年度開業に向け建設が一層進むとともに、来年に迫った福井しあわせ元気国体・大会の開催に向けて機運が高まるなど、本県の経済がより活性化することが予想されます。この波を逃すことなく、林業界においても飛躍の一年になりますよう努力してまいりますので、関係者の皆様のさらなるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

森林組合系統においては、昨年10月に、福井市森林組合と吉田郡森林組合が合併し、福井森林組合が発足しました。経営基盤の強化や、人材の広域的活用により運営の効率化が図られるなど、森林組合のより一層の体質強化に向け、大きな期待を寄せております。本県では、合併基本構想として県内四森林組合の実現を目指し取り組んでおり、丹南地区においては昨年合併研究会が立ち上がり、合併に向けて協議を重ねているところで、今後、国の補助金制度の見直しや県の財源の緊縮などにより厳しい情勢となることを見込まれる中、この合併の実現に向け邁進していきたいと考えております。

修、さらにはインターンシップを経て、林業技術者として育ってきており、福井の林業を担う人材として期待されています。

# 年頭ご挨拶

全国森林組合連合会 代表理事会長

佐藤 重芳



森林の循環利用を進めるためには、木材需要を今より拡大することが不可欠ですが、東京オリンピック・パラリンピック競技大会を見据えて、経

さて、森林は生命の営みの最もかけがえのないものでありますが、林業を取り巻く現状は依然として厳しい状況にあります。そうした中で、森林組合系統では、昨年度よりスタートした新系統運動『E-Crest 森林・林業・山村未来創造運動（次代へ森を活かして地域を創る）』において、主伐地に対する確実な再造林を行い、次代に向けて我が国の森林の若返りを推進することを盛り込んだところでは、

遭われた方々が、一日でも早く安心した生活を取り戻せるよう、我々も可能な限り支援を続ける所存です。

昨年、4月に熊本地震が発生し、森林組合系統においても、事務所や山林に被害を受けました。さらに、台風による各地での水害や鳥取県中部地震など、多くの自然災害に見舞われた年となり、身を持って自然の猛威を体感いたしました。また、東日本大震災と東電福島原発事故からまもなく6年が経過いたしますが、復興・復旧に向けては未だ多くの課題を抱えております。これらの被害に

動へのご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

本年は酉年です。酉は果実が成熟した様子を表しており、物事が頂点まで極まった状態のことを指します。また、鳥にちなみ、「とりこむ」と表現され、商売などには縁起の良い年とも言われています。皆様方にとって、良い成果を上げられる一年になることを祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

また、平成29年度の税制改正大綱では、10年以上に亘る我々の悲願である森林吸収源対策の安定財源確保について、市町村が主体となって実施する森林整備等に必要な財源に充てるため、森林環境税（仮称）の創設に向けて、平成30年度税制改正において結論を得ることが明記されたところで、引き続き関係各位のご協力をお願い申し上げます。

また、平成29年度の税制改正大綱では、10年以上に亘る我々の悲願である森林吸収源対策の安定財源確保について、市町村が主体となって実施する森林整備等に必要な財源に充てるため、森林環境税（仮称）の創設に向けて、平成30年度税制改正において結論を得ることが明記されたところで、引き続き関係各位のご協力をお願い申し上げます。

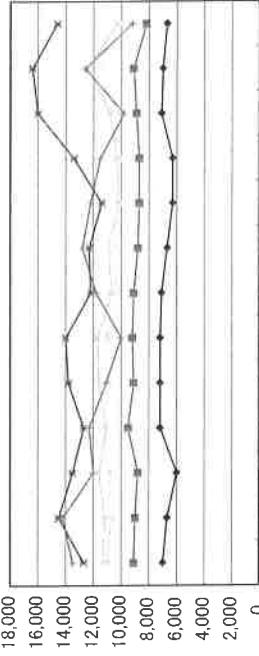
また、平成29年度の税制改正大綱では、10年以上に亘る我々の悲願である森林吸収源対策の安定財源確保について、市町村が主体となって実施する森林整備等に必要な財源に充てるため、森林環境税（仮称）の創設に向けて、平成30年度税制改正において結論を得ることが明記されたところで、引き続き関係各位のご協力をお願い申し上げます。

また、平成29年度の税制改正大綱では、10年以上に亘る我々の悲願である森林吸収源対策の安定財源確保について、市町村が主体となって実施する森林整備等に必要な財源に充てるため、森林環境税（仮称）の創設に向けて、平成30年度税制改正において結論を得ることが明記されたところで、引き続き関係各位のご協力をお願い申し上げます。

## 木材原木価格 (平成27年11月～平成28年11月)

(価格:円/㎡当たり)

項目	径級	H27.11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	全国平均(11月)
スギ小丸太	径10～14cm 4m	7,000	6,700	6,000	7,200	7,200	7,200	7,100	6,700	6,300	6,300	7,100	7,000	6,700	11,100
スギ中丸太	径14～22cm 4m	9,100	9,000	8,800	9,600	9,100	9,200	9,100	8,800	8,700	8,700	8,900	9,100	8,200	12,900
スギ中丸太	径24～28cm 4m	11,000	10,700	10,900	11,200	10,900	11,100	10,400	10,400	10,200	10,100	10,400	11,600	10,000	
スギ大丸太	径30～38cm 4m	11,300	11,200	11,600	11,100	11,600	11,700	10,700	10,900	10,200	10,300	10,800	12,400	10,300	13,700
スギ大丸太	径40cm～ 4m	12,700	14,500	13,500	12,700	13,800	14,000	12,200	12,300	11,400	13,400	16,000	16,400	14,600	
ヒノキ丸太	径10～20cm 4m	13,500	14,200	12,000	12,300	11,100	10,000	11,800	12,800	12,200	11,500	9,800	12,600	9,200	18,300



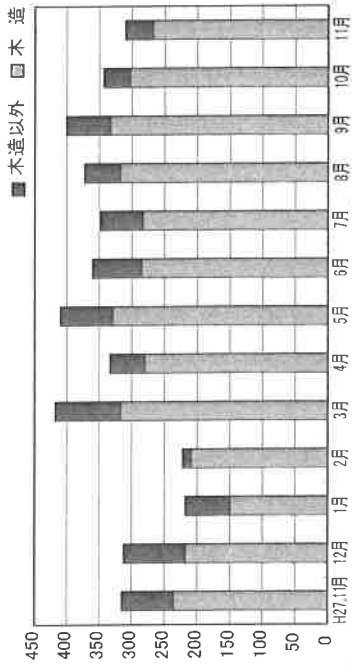
● スギ小丸太 径10～14cm 4m      \* スギ大丸太 径40cm～ 4m  
 ■ スギ中丸太 径14～22cm 4m      - ヒノキ中丸太 径10～20cm 4m  
 ▲ スギ中丸太 径24～28cm 4m  
 ▼ スギ大丸太 径30～38cm 4m

## 住宅着工戸数 (平成27年11月～平成28年11月)

項目	H27.11月	12月	1月	2月	3月	4月
全体	315	312	218	222	418	333
木造	236	218	150	209	317	280
木造以外	79	94	68	13	101	53

単位:戸

項目	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
全体	410	360	348	373	401	343	310
木造	329	285	283	318	333	303	268
木造以外	81	75	65	55	68	40	42



■ 木造以外 □ 木造

# (公社)ふくい農林水産支援センター研修だより

(公社)ふくい農林水産支援センターでは、林業における基礎から高度な専門的技術・知識の研修を行っています。ぜひご参加ください。

### 研修のご案内

研修	日時	研修場所	講師
自伐林家のすすめ (チェーンソーの目立て実践)	2月6日(月) 13:30～15:30	県総合グリーンセンター 木材加工館	県指導林業士 八杉 健治

### 【お問合せ・申込み】

公益社団法人 ふくい農林水産支援センター 研修支援課  
 TEL (0776)97-9227 FAX (0776)52-2142  
 〒918-8215 福井市京町辺52-21 (福井県農業試験場 隣)

公益社団法人

**ふくい農林水産支援センター**  
 Fukui Agriculture, Forestry and Fisheries Support Center

### 読者の皆様へ

日頃より「若越の林業」をご愛読頂きまして、ありがとうございます。  
 これまで毎月発行していたところですが、諸般の事情により、2017年から、年6回、奇数月の発行とさせて頂きます。発行回数には減りますが、内容の充実を図り、少しでも多くの情報をお伝えできるよう考えていますので、ご理解の上、今後とも愛読頂ければ幸いです。

### 福井県が開発した新しいお米の名称を募集します

福井県では、平成23年度から「ポストこしひ 詳しくはこちら  
 かり」の開発を進めてきました。当初20万種から選抜を重ね、ついに1種に絞り込みました。  
 平成30年度の本格生産・販売に向けて、お米の名称を募集します。



**応募方法** はがき、FAX、インターネットなどご応募ください  
**募集期間** 平成28年12月20日(火)～平成29年1月31日(火)  
**賞・賞品** 最優秀賞 50万円 他  
**お問い合わせ** ふくいブランド米推進協議会 名称募集

Tel 050-3766-0530 Fax 050-3737-6137



## 県森連だより



▲搬出現場での造材および作業道維持管理研修

木質バイオマス燃料の安定供給を考慮した効率的な搬出技術の向上を図るため、福井県木質バイオマス燃料安定供給協議会は「低コスト搬出技術向上実践研修会」を去る11月16日に開催しました。

当日は、各森林組合および行政関係者の他、本県の林業技術を学ぶため来県された三重県職員の方々も含め、28名の参加がありました。

初めに、福井市東新町の搬出現

場にて、(株)大義林研 大泉社長より、効率的な集材・造材方法について説明があり、木材をより高く売るための採材の方法についてご指導いただきました。続いて自社で開発した大義バケットを使用した路網のメンテナンスについて実践していただき、新設した路網は材の搬出によって損傷するため、搬出作業終了後は路面を転圧し、排水処理を行って壊れにくい道に仕上げる必要があるとの説明があ



▲ウッドターミナル美山での選別等研修

りました。

次に、福井市朝谷町のウッドターミナル美山に移動し、美山町森林組合 門課長より、ターミナルにおける分別管理の方法やバイオマス燃料の供給状況等について説明がありました。参加者たちは、材の選別方法や山の市場の利用状況について質問するなど熱心に受講していました。

同協議会では、今後も木質バイオマス燃料を含めた木材供給量の増量を目指し、支援等を行っていきます。

(福井県森林組合連合会)

(株)ジッタは森林組合様の業務に特化したシステムを開発し続けています。



お客様の視点にたったご提案を心掛けています。

弊社測量システムは、森林・地籍・GISでの調査・測量の自動化を目的として開発されました。

GPSとコンパスの混在使用が可能で、代表的なデジタルレーザーコンパス TruPulse360に対応しています。

PC用ソフトウェア Assist Office にセットされた計画図や地形図などの座標を持った背景地図を外業用システムへ切り出します。

現場で見られた地図を背景に調査・測量し、データの形状等を確認しながらの作業が行えます。今までは事務所に戻ってからしか確認できなかった測量精度や面積、形状の全てが現場で把握できます。コンパス測量にも対応しており、放射・逆放射・前方交会・2方からの同円測量などができます。Shape ファイルなどのGISフォーマットにも対応していますので、GISシステムへの取り込みも容易にできます。森林測量・地籍調査・GISデータ収集などの分野で効率化が図れます。

株式会社ジッタ

〒790-0003 福井県松山市三番町4丁目9-12

TEL 089-931-7175 FAX 089-934-7701 URL <http://www.jitta.co.jp>

お問い合わせは株式会社ジッタ  
福井県森林組合連合会またはお近くの森林組合さまへ

# RICOH

## Customer's Customer Success

～お客様のお客様にまで届く価値を創出する～

### リコーージャパン株式会社

福井支社 / 福井市御幸3丁目7-15

【営業品目】 林業土木機械・索道工事設計施工・荷役機械・ワイロープ・チェーンソー・組合枝打ハシゴ・各種工具

## 北村商事株式会社

〒910-0854 福井市御幸4丁目7番7号  
TEL (0776) 27-3100 FAX (0776) 22-7270



### nahajima kenki

- 建設機械・舗装機械・除雪機械
- 高性能林業機械
- フォークリフト
- 各種 販売・整備・レンタル

高性能林業機械の販売・整備・レンタル

### 株式会社 中島建機

〒 福井市下六条町35号25番地1  
☎ 0776-41-0115  
☎ 0776-41-0775



### ● レンタルのニッケン

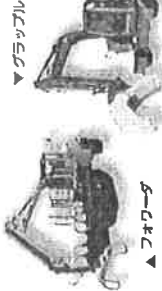
## 高性能林業機械 レンタルします!

【J-Forestはこの業務機器を行っております】



▲ ハーベスター

▲ フォーク



福井営業所 〒918-8016 福井県福井市江崎町一丁目大町境24  
TEL: 0776-33-7200 FAX: 0776-33-7222



### 事業内容

- ・ソフトウェア開発
- ・ソリューション
- ・クラウド・インフラ
- ・プロダクト
- ・ハードウェア
- ・アプリ開発
- ・WEB制作
- ・コミュニケーションガジン発行

## V&S デジタルソフト

株式会社

【本社】  
福井市八重巻町314番地  
TEL: 0776-56-3636 (代表) FAX: 0776-56-3672  
E-MAIL: info@vss.co.jp URL: http://www.vss.co.jp

【支店】  
・敦賀営業所  
・東京営業所  
・名古屋営業所  
・金沢営業所

### 松枯れ予防 樹幹注入剤

## マツケンジー

### ニホンジカ専用忌避剤 ランデクター

卵から生まれた忌避剤が樹木をニホンジカの食害から守る

## 大同商事株式会社

本社 東京都港区浜松町1丁目10番8号(野田ビル)  
〒105-0013 電話03(5470)8491  
FAX03(5470)8495  
大阪営業所 大阪市中央区道修町1丁目2番2号(花房ビル)  
〒541-0045 電話06(6231)2819  
FAX06(6231)7045

### “森林づくりのお手伝い”

【営業品目】

肥料、農薬、森林除草剤、農林業資材、農業土木

## 日栄商事株式会社 福井支店

〒918-8231 福井市問屋町4丁目1104番地  
TEL (0776) 24-1217 (代)  
FAX (0776) 24-1202 番

海外旅行・国内旅行・旅行企画・JR切符・航空券・バス・ホテル・旅館の手配

## ASUKA TRAVEL AGENCY

### (有) アスカ トラベル

〒910-0016 福井市大宮4丁目10-17  
芦原街道沿い  
TEL (0776) 29-0012  
FAX (0776) 29-0023

若越の林業

平成29年1月10日発行

編集 福井県森林組合連合会

〒918-8567 福井市江端20-1

☎ (0776) 38-0345

編集発行所 福井県山林協会

〒910-0003 福井市松本3丁目16-10

☎ (0776) 23-3753

印刷所 創文堂印刷(株)

定価 1部50円(送料別)

会員に配布する本誌の購読料は、会費に含まれています。



この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。